

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社ケイパック	代表取締役	喜多雅敏	大阪府	製造業	https://www.kpac.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2023年10月13日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	⑮	納品日の集約	納品先に協力を仰ぎ、発注一回あたりの数量を大きくし、発注頻度を少なくします。決まった曜日などに配送するように心がけ、確実配送を目指します。
2	A	⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	生産順に荷造り作業を行っていましたが、生産・荷造り工程を積み込みに合わせた工程に変更します。
3	A	③	パレット等の活用	パレットの利用を考えています。ドライバーの拘束時間短縮、軽労化を目指します。また手荷役による積み込み作業において、貨物破損などを防止するためにもパレット利用を促したいと考えます。
4	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	異常気象時には配送を行いません。納品先企業に理解いただけるよう、事前に異常気象時の措置を決定しておきます。
5	A	⑪	高速道路の利用	高速道路を積極的に利用し、ドライバーの拘束時間を短くします。運賃の負担にも快く応じます。
6	A	⑨	荷主側の施設面の改善	どのようにすればスムーズに荷積み・荷下ろしができるか物流会社と話し合い、改善していきます。

PR欄	・創業70年以上のパッケージ(箱)の専門メーカーです。紙器・パッケージを中心に、製造販売を営む総合パッケージメーカーとして、企画・デザインから加工・製函まで一貫対応できる設備を有しています。皆様のご要望に合った紙器を、常に安定した品質でのお届けしたいという想いで日々取り組んでおります。
-----	---